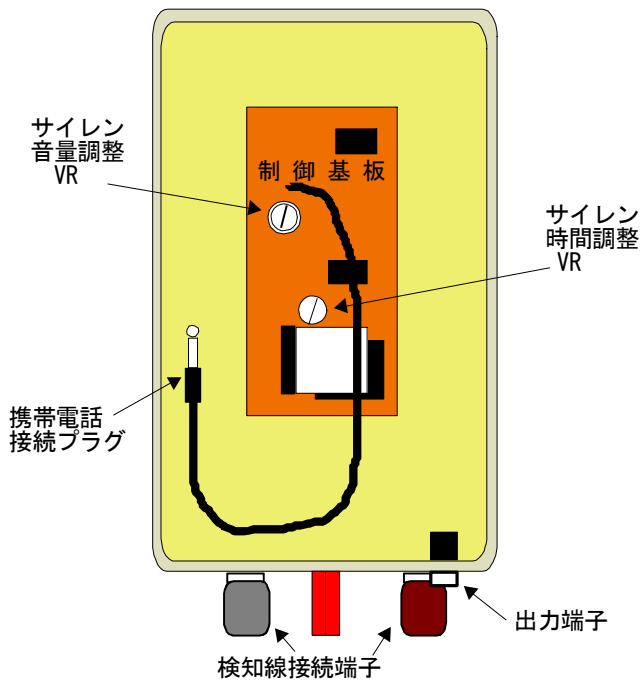


## 本体内部解説図



### 製品仕様

主要構成部品	3IC, 8TR, 1PUT, 他
動作時間	6秒～60秒
低周波出力	8W(最大)
製品寸法	380×155×160 <sup>mm</sup>
製品重量	約840g

本製品は、予告なしに改良されることがあります。

### はじめに・・・

このたびは、通報型断線検知式警報音発生装置ランド・ローバー「リニア24」をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。この装置は、さくらんぼ畑や果樹園等において、不心得者に侵入されての窃盗被害を低減させるために当社が開発した極めて誤作動の少ない防犯装置です。ご利用に際しましては、本書を良くご理解の上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。

### ■ 本装置の特徴

- ・バッテリーと検知線、携帯電話を接続するだけで動作します。
- ・検知線の切断が12秒以上続くと大音量のウェーブサイレンを吹鳴して侵入者を威嚇し、接続された携帯電話から指定の電話番号に自動発信してサイレン音で異常を通報します。
- ・1000m以上の検知線を接続することができるため、広範囲の警戒が可能です。(条件により、数Kmまで動作します。)

### ■ 警告／注意

- ・防雨型ですが、できるだけ濡らさないでください。
- ・寒冷地では、バッテリーの保温につとめてください。
- ・内部の不必要な改造はしないでください。

### ■ 製品の保証

通常のご使用において製品に不具合が発生した場合は、お買い上げ後6ヶ月間は無料で修理をいたします。その後は、有償修理とさせていただきます。ただし、製品の受渡しに関する運賃送料等は、保証期間中も含めてすべてお客様のご負

## 通報型断線検知式警報音発生装置

# ランド・ローバー「リニア24」

# LINEAR 24

SLR130

## 取扱説明書



### (有)茨城電子技研

〒300-0023 茨城県土浦市沖宿町726  
TEL029 (828) 0711 (代) FAX029 (828) 2177  
URL <http://www.ibaden.net>

担となりますのでご了承ください。

### ■ お願い

本装置は、畑や果樹園等での農作物の盗難被害を少しでも低減させるために開発した機器であり、本装置を使用した上でお客様が被った被害について当社がそれらを補填する類のものではありません。

### ■ 本装置の使用方法

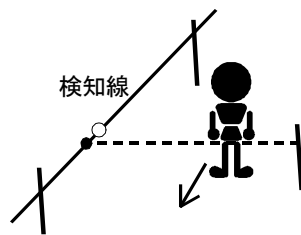
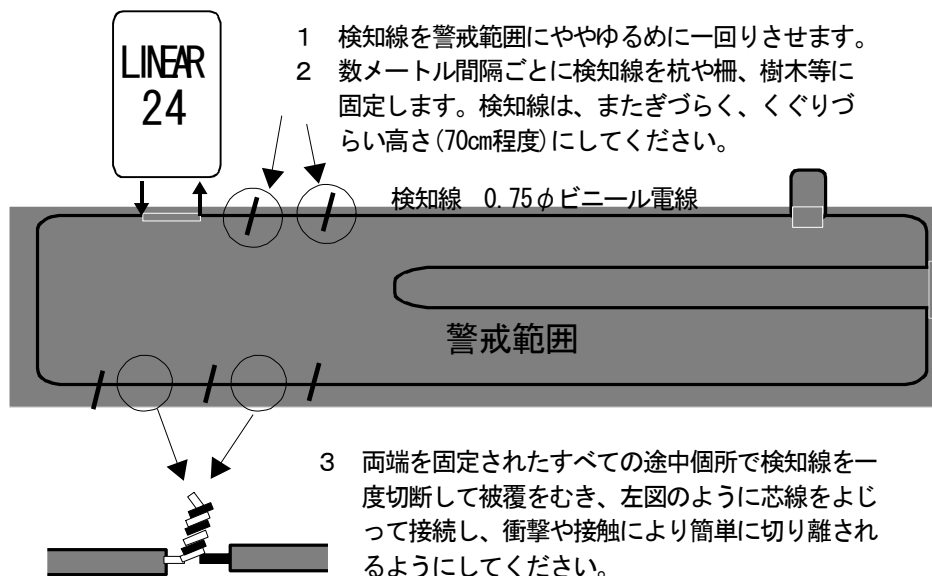
- 1 張り巡らせた検知線(裏面参照)の両端を本体下部の検知線接続端子に取り付けてください。接続の極性はありません。
- 2 スピーカーのケーブル先端のプラグを本体下部の出力端子に挿入してください。
- 3 本体下部から出ている電源ケーブルを充電されたバッテリーに接続してください。赤が「+」、黒(赤に細い黒い線)が「-」です。逆接続にご注意ください。

洗濯バサミの先端の丸い部分にケーブルの芯線を巻きつけてバッテリー端子に挟み込むと簡単に接続できます。

- 4 携帯電話接続プラグを携帯電話のイヤホンマイク端子に接続してください。(裏面参照)
- 5 必要に応じて、本体内部のサイレン音量調整ボリューム、サイレン吹鳴時間調整ボリュームを調整してください。右(時計周り)に回す事で、大音量、長時間になります。吹鳴時間を15秒以下にすると、携帯電話が発信途中で切れてしまうことがあります。
- 6 設置後、最も離れた部分で検知線を外すなどして12秒後に動作するかを試験を実施してください。

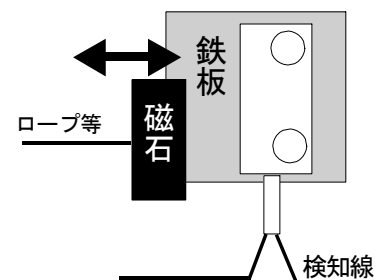
## 検知線の設置方法について

検知線の設置は簡単ですが、大事な部分でもあります。基本は、「リニア24」から出た線が、警戒範囲を一回りして再び「リニア24」に戻るループ状になっている必要があります。何らかの理由によってこの検知線が断線した状態が12秒以上続いた時に「リニア24」は警報動作を行い、再接続しても設定された時間は停止しません。なお、検知線には目立たない色の0.75mm<sup>2</sup>のビニール電線をご使用ください。



- 4 直接、検知線を切断させるのではなく、左図のように、ロープやひも、釣り糸などで間接的機械的に切断させることも可能です。ロープの先にバリケードやブルーシート等をつないでおき、それらを移動させたときに検知線が切断されるようにするなど、現状に合わせて工夫してください。ただし、引っ張りの角度に注意してください。また、必ず動作試験を実施してください。

## リードスイッチについて・・・



別売の磁石式リードスイッチG100は、近接して磁石がある場合は電気を通し、磁石が遠ざかると絶縁するスイッチです。検知線の閉ループ内にこのリードスイッチを挿入することで機械的な断線を起こすことができます。磁石のみ現地でご用意ください。

## 検知線の長さについて・・・

ランド・ローバー「リニア24」は、検知線接続端子間の閉ループ抵抗が2K $\Omega$ までの動作を保証しております。0.75mm<sup>2</sup>の600Vビニール電線の抵抗は1Kmあたり25.8 $\Omega$ ですから、理論上では77Kmまで動作することになりますが、全長1000m以内で使用してください。

## 携帯電話の設定について

auの携帯電話で、丸型か角型のスイッチ付イヤホンマイク端子の付いた機種のみ使用可能です。

- ・接続の際には、携帯電話に付属している説明書の「スイッチ付イヤホンマイクの使い方」を参照してください。
- ・携帯電話のアドレス帳の最後のメモリー電話番号1に希望する通報先の電話番号(携帯電話も可)を記憶させてください。万一、この電話が話中の場合は通報できませんのでキャッチホンや割り込み通話の設定していただくと便利です。
- ・携帯電話のバッテリーの消耗を防ぐため、着信音量をオフに、節電機能をオンにしてください。また、パイプレーターをオフにしたマナーモードやドライブモードに設定しておくことをおすすめします。
- ・自動車用の携帯電話充電器を使用してバッテリーから充電されることも方法です。
- ・携帯電話は、ビニール袋などに入れて、本体内部に収納しておいてください。

## ■ 本装置の設置方法

- ・木板等に取り付ける場合は、本体背面の3箇所の穴を利用して木ビスでしっかりと固定してください。パイプの場合は、両脇のスリットを利用して針金や電柱用バンドなどでしっかりと固定してください。
- ・スピーカーは本体上部に取り付けるか、なるべく高い位置にやや下向きに取り付けてください。
- ・バッテリーに雨水がかからないように注意してください。

## ■ 本装置の点検方法

- ・点検等は特に必要ありませんが、バッテリーの残量、特に携帯電話のバッテリーにご注意ください。3日に1回程度確認されることをおすすめします。